

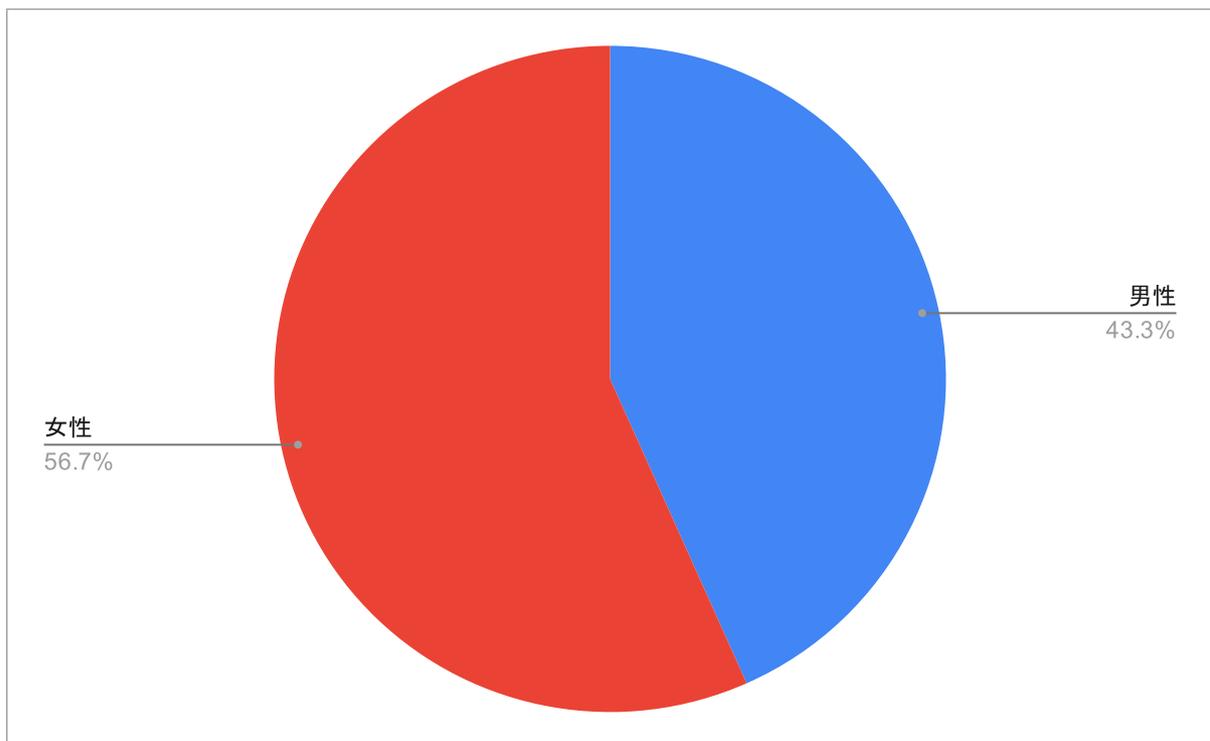
映画「HERE 時を越えて」に関するアンケート調査

1 調査の概要

調査日	2026年2月20日
調査機関	クラウドワークス
調査方法	選択式・記述式アンケート
調査数	30名
調査対象	映画「HERE 時を越えて」を視聴したことがある人

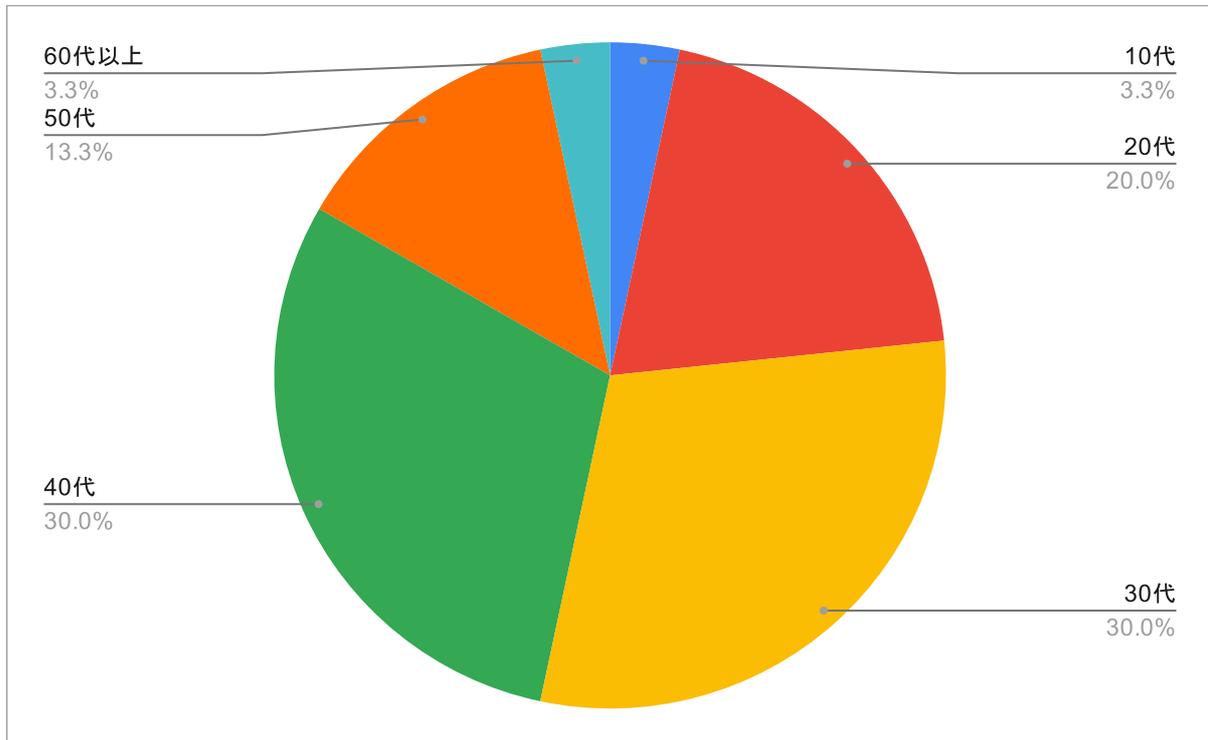
2 調査の結果

回答者の性別



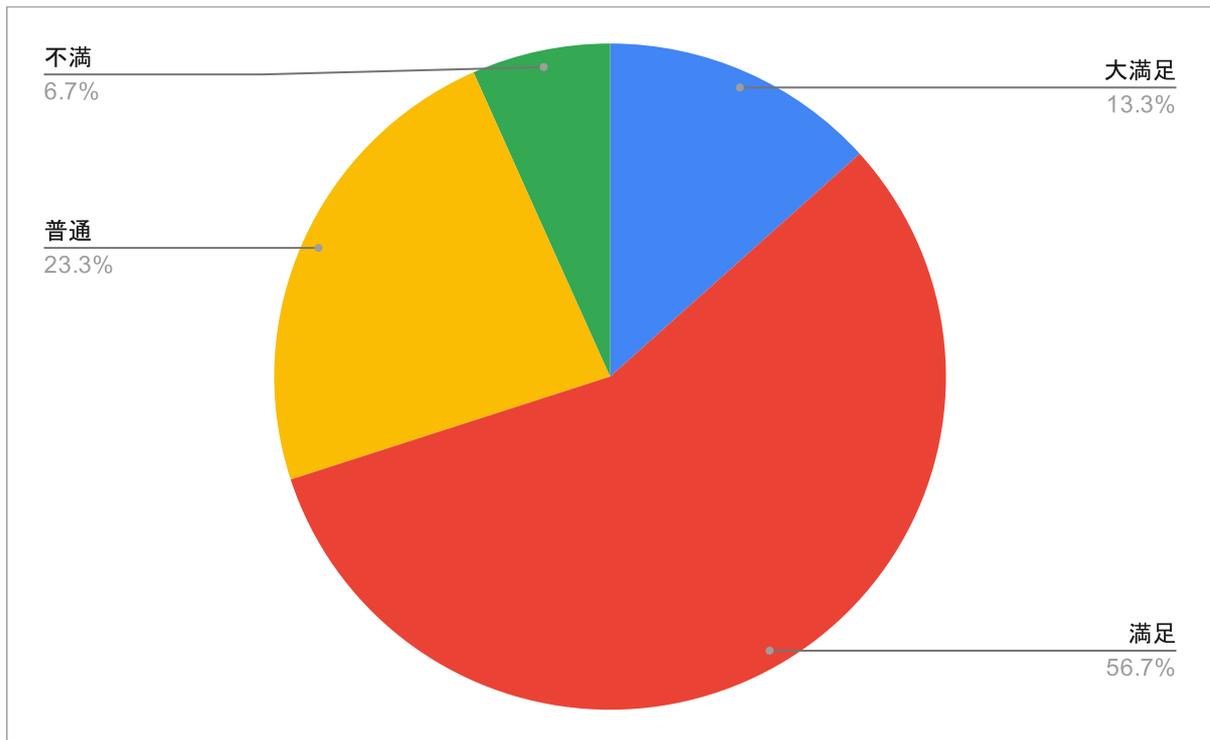
性別	回答者(30名)
男性	13名
女性	17名

回答者の年齢



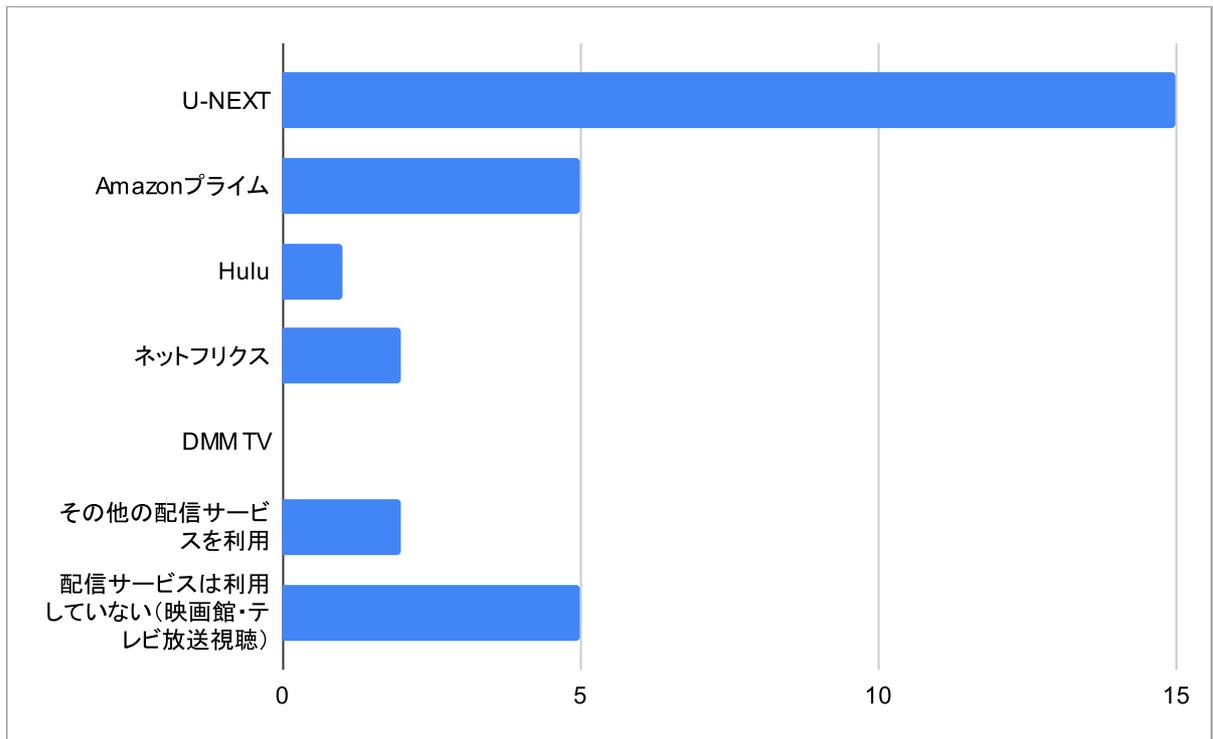
年齢	回答者(30名)
10代	1名
20代	6名
30代	9名
40代	9名
50代	4名
60代以上	1名

視聴後の満足度



満足度	回答者(30名)
大満足	4名
満足	17名
普通	7名
不満	2名
とても不満	0名

「HERE 時を越えて」は何で視聴しましたか？



配信サービス	回答者(30名)
U-NEXT	15名
Amazonプライム	5名
Hulu	1名
ネットフリクス	2名
DMM TV	0名
その他の配信サービスを利用	2名
配信サービスは利用していない(映画館・テレビ放送視聴)	5名

「HERE 時を越えて」の感想を教えてください

年齢・性別	感想
20代 男性	静かな語り口の中に時間の流れと人のつながりの尊さがじんわり染みる作品でした。過去と現在が重なり合う描写が美しく、見終わったあとに静かな余韻が長く残りました。
30代 女性	固定カメラで同じ場所だけを映すというのは、新しい試みで新鮮だったけれど、話の内容が過去とか現代とか行ったり来たりするので、ちょっと見ていて忙しいかも。
20代 女性	原作にはなかった家族のエモーショナルな物語がプラスされていました。しかし、いらなかったと思いました。
40代 女性	自分自身としては一つの場所で繰り返される壮大な時間の流れを定点カメラで映し出すという独特な手法が魅力的に感じたことで。
30代 男性	ひとつの場所を定点観測するという斬新な試みでしたが、全く飽きることなく引き込まれました。画面の中に複数の時代の窓が現れるような演出が面白く、過去と現在が交差する構成が見事です。ある家族が家を立て、子供を育て、老いていくという普遍的な物語が、時間の大きな流れの中に置かれることで、より一層尊いものに見えました。劇的な事件よりも、日常の積み重ねこそが人生なのだを再確認させてくれる温かい映画でした。
30代 男性	時をまたいでつながる人々の思いが静かに重なり合い、言葉以上に深い愛を感じる作品でした。ささやかな仕草や記憶の断片が温かく響き、人が誰かを想う力の強さを改めて実感しました。
20代 女性	映像や音楽の雰囲気がとてもよく、時間が行き来する複雑な物語でも自然に入り込めたことです。主人公が過去の自分や大切な人との時間を振り返るシーンが特に印象に残りました。
40代 女性	諸行無常とかいう言葉を思い出します。今は多くの過去があつてこそ存在しているんですよね。おもしろい切り口で斬新。
40代 男性	固定された一つの視点から、同じ場所で起こる長い歴史を眺めるという設定が斬新でしたし、今のこの場所を大切にしようと思わせてくれる映画でした。
30代 女性	カメラの視点が一つのリビングルームに固定されたまま、太古の昔から未来までが移り変わっていく演出に圧倒されました。大きな事件は起きませんが、誰にでも起こりうる日常の積み重ねが美しく描かれていて、人生の無用観と愛おしさを同時に感じられる名作でした。
40代 男性	常にリビングで物語が進む内容で、観始めは展開が気になっても次第にマンネリ化して挫折してしまいました。
20代 女性	非常に挑戦的な作品であり、「映像技術の進化と、普遍的な家族愛の融合」を楽しめる人には傑作となる一方、従来のドラマチックな映画展開を期待すると戸惑う可能性がある、好みの分かれる作品と言えます。
30代 女性	映画『HERE 時を越えて』を観て、最初は映像の斬新さに目を奪われました。同じ「場所」が時代を超えて見守るように描かれ、恐竜や先住民族、現代の家族までがひとつの画面の中でつながっていく流れには、不思議な魅力がありました。観ていると、時間や人生の過ぎ去る早さ、そしてそこにある日常の大切さを改めて感じさせられました。トム・ハンクスやロビン・ライットの演技も落ち着いていて、家族の愛や喪失といったテーマが静かに胸に残ります。大きな出来事だけでなく、小さな日々の積み重ねが愛おしく思える、優しい映画でした。
40代 男性	同じ場所に流れる時間を見つめ続ける構成が新鮮で、何気ない日常の積み重ねがこんなに尊いんだと感じました。小さな出来事が世代を越えてつながっていく描写にじわっと胸が熱くなり、見終わった後もしばらく余韻が残る映画でした。
40代 女性	監督とトム・ハンクスのタッグがまた見れるなんて！ 定点画角！ たったそれだけだから飽きそうなのに、景色の変化にも気づける、家族、ライフステージの変化…。ほっこりした撮り方を貫いています。
10代 女性	、時間ってただ過ぎていくものじゃなくて、いろいろな人の思いが重なってできているんだなと感じました。同じ場所でも時代が変わると見える景色や価値観が全然違って面白かったです。少し静かな作品だけど、そのぶん一つ一つの場面をじっくり考えさせられました。
60代以上 男性	家族の時間や人生の選択が静かに描かれていて、派手さはないものの心に残る作品でした。一つの場所を軸に物語が積み重なっていく構成が印象的で、自分のこれまでの暮らしや大切な人との関係を振り返りたくなりました。テンポはゆったりしていますが、その分、登場人物の感情の揺れを丁寧に味わえる映画だと感じました。
50代 男性	ひとつの場所の歴史を定点カメラで描く独特な構成が印象的で、時間の流れとともに変わる家族の人生や愛・別れが静かに心に染みる作品でした。
40代 女性	フォレスト・ガンプのメンバーがでてるのでつい懐かしさで観ました。様々な人の話ができて、淡々とする感じでしたが、心に刺さるストーリーで感動し、泣けました。
20代 男性	テンポ感が少しゆっくりに感じ、疲れている時に見ていると眠くなってしまいそうだが、やはりトムハンクスの演技力がすごいなと実感する映画でした。
30代 女性	一つの場所にカメラを固定し、時代だけが移り変わっていく構成がとても斬新でした。同じ空間に重なる人々の人生が丁寧に描かれ、時間の流れの尊さを静かに実感させられます。派手な展開はありませんが、その分、家族の何気ない瞬間が胸に残りました。過去と現在が自然につながっていく演出に、深い余韻を覚える作品でした。

50代 女性	登場人物の感情の動きも分かりづらくて、何を伝えたいのか掴みにくかったです。静かな雰囲気は悪くないのですが、もう少し物語にメリハリがあれば楽しめたと思います。期待していたほど心に残る部分がなくて、少し物足りなさを感じました。
40代 男性	凄く新鮮な感覚を抱けましたね。一つの家に住む多数の家族たちの生活風景がいろんな感情をもたらしてくれます。家族によってここまで生活というものが違うのか出来事が違うのかということがまざまざとわかるのでそこも面白いところです。
30代 男性	面白い発想の視点で淡々と語られていく数々の物語には壮大さがあり、引き込まれます。つくりがつくりだけに飽きてしまう人もいるかもしれませんが、自分にはそれなりに合っていた。余韻の残るドラマです。
50代 男性	静かに物語が進んでいくタイプの映画ですが、登場人物の心の動きが丁寧に描かれていて、気づけば引き込まれていました。過去と現在が交差する構成もわかりやすく、時間を越えてつながっていくテーマが印象に残りました。派手な演出はありませんが、じんわりと余韻が残る作品で、見終わったあとに自分の人生を少し振り返りたくなるような映画でした。
30代 女性	久しぶりに生まれ育った実家に戻り、この家で暮らした人々の人生を追うことによって、人生には浮き沈みがあったり、お別れなど悲しいこともあるけれど、そこに確かに存在した喜びや幸せも描かれていて、この家を通して時代も人生も思い出も蓄積し、そして繰り返されていくのだとほっこりした気持ちになった。
20代 男性	「固定された一つの視点から、同じ場所で展開される数千年の歴史を眺める」という映像体験が非常に新鮮で、片時も目が離せませんでした。太古の自然から現代の家庭の風景までが重なり合う演出は、命の繋がりを可視化しているようで深く感動しました。特に、最新のAI技術によって若返ったトム・ハンクスとロビン・ライトの姿は驚くほど自然で、二人が演じる夫婦の喜びや葛藤が数十年にわたり描かれる様子には、自分自身の人生を投影して胸が熱くなりました。「今、この場所」に積み重なってきた無数の人生に思いを馳せ、平凡な日常がいかに尊いものかを改めて教えてくれる素晴らしい作品でした。
40代 女性	今までにない撮影の仕方の映画で面白かったです。カメラを固定しているような感じで物語が進んでいきます。家族に対しての愛や悩み、悲しみなどの感情が共感しやすく見終わった頃には自分とは違うもう1つの人生を生きた感覚になりました。面白かったです。
30代 女性	壮大なスケールでありながら、人間模様や心の変化に感動したり共感する事が出来ます。人生について考えさせられました。
50代 女性	人生のあるあるが同じ景色の中で早い速さで流れていく様子が、まるで自分の人生のアルバムをめくっているみたいな不思議な感覚になりました。